全引連ニュース
旅立ち
引きこもり
NPO法人（内閣府認証）全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）代表　奥山　雅久
第46号 発行日 平成20年9月14日　〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町1-3-3
（隔月発刊）FAX 048-758-5705　ホームページ　http://www.khj-h.com

今秋の広島大会の重さ増す！

11月29日～30日於広島市

皆で広島に参集し時代をつくろう！

安芸の宮島

厚労省 広島大会で来期施策説明に出席

※関連記事中面へ

来期より まず 全国に専門窓口設置

「引きこもり地域支援センター」（仮称）を全都道府県政令市に

引きこもり 総合施策 厚労省その第一弾発表

厚生労働省は、ここ数年来引きこもりに関する五つの研究班に研究委託を実施中だ。これらの研究報告をもとに、昨年末発足した「厚労省引きこもり関連施策推進チーム」は引きこもり問題への総合施策を組む構えだ。施策の第一弾としてまず喫緊の課題である全国に専門窓口を来期より常設設置と八月下旬発表した。

■再来年度には医学的治療援助システムのガイドラインを予定　総計百以上の機関、二百名にせまる五つの委託研究班からの毎年の報告冊子では、発達障害や社会不安障害（対人恐怖）を放置した場合、様々な精神障害に移行してしまう割合も発表された。

この為、早期対応の重要さと医学的治療援助システムが、ガイドラインとして打ち出される予定。

■長期高齢者には福祉を！

引きこもり問題の現場面の多くを知るKHJ家族会として国がその総合施策を組むのであれば長期重篤な45歳以上の当事者にはセーフティネットとしての福祉の適用を求めたい。

（第一面トップ記事）8月23日（夕刊）～24日（朝刊）
河北新報　徳島新聞　神戸新聞　高知新聞　東京新聞、日経新聞、等（共同通信）　NHK総合ニュース

引きこもり相談

来年度 厚労省 全国に専門窓口

厚生労働省は二十三日、引きこもりの人や家族からの相談窓口となる「引きこもり地域支援センター」（仮称）を来年度、すべての都道府県と政令指定都市に設置する方針を決めた。来年度の予算の概算要求に関連経費を含め約五億円を盛り込む。

本人も家族も悩みを抱え込んでしまいがちなため、相談を寄せてもらうことで支援の第一歩とし、社会参加や就労につなげたい考えだ。引きこもりの人たちは全国で数十万人ー百万人と推定され、現在も保健所などで相談を受けているが、専門的な窓口は整備されていない。

センターは、既存の福祉関連施設などの中に置く想定で、社会福祉士や精神保健福祉士などが相談を受ける。人件費や運営費などの二分の一を国が補助し、自治体が福祉関係の事業者や特定非営利活動法人（NPO法人）に委託するなどして運営する。

電話での相談にも乗り、本人の状態や意向に応じて外出できるように支援したり、社会参加の機会や福祉サービスなどを紹介する。

「全国引きこもりKHJ親の会」による会員を対象にした調査では、引きこもりの人の平均年齢は三十歳を超えているが、学校卒業後は社会との接点が少なくなるなど国や自治体の支援は手薄になるのが実情だ。

引きこもる期間が長期化するほど、社会復帰が難しくなるため、厚労省は支援に乗り出すのが急務と判断した。

自立促す環境を

「親の会」と協力し会員への調査を実施した徳島大の境泉洋准教授（臨床コミュニティー心理学）の話

国が支援に乗り出すのは評価したい。家族が相談に来た後、本人への働き掛けにどうつなげるかが課題になるだろう。引きこもりの人の中には、精神疾患があるケースも多いが、適切な治療をすれば回復が期待できる。ただ、三十ー四十代になると、働き口が見つからないという問題もあるため、自立できる環境づくりが必要だ。

「厚生労働省引きこもり関連施策推進チーム」とKHJとの面会6月18日（参議院議員会館内）

尚、9月17日には厚生労働省にて2回目の打ち合わせを予定

本機関誌は、全会員及び、関係国会議員、厚生労働省、文部科学省、地方自治体の担当課、更にマスメディア、専門家やその他の関係者に配布送付されます。

「全国引きこもり家族会～支援者代表交流・研修会～広島大会」のご案内

「全代研・広島大会」開催：平成20年11月29(土)～30日(日)

謹啓

早、初秋の候となろうとしております、各地区の家族会や支援者の皆様には益々・・・(途中文省略)

そのような状況の中で、今後展開が予想されている厚生労働省の新ガイドラインの公布(2010年度予定)に向けて、如何に会員の認識を高めていくか、また、各地区は如何に行動すべきかなど、様々な課題を確認し、共有する必要があると考えます。いまこそ、小異を捨てて大同につき、KHJの総力を結集して、更なる発展のために大会を成功裏に終わらせる必要があると考えます。

ここに来てようやく、引きこもり案件に対する国の施策が急速に動きだそうとしております。厚労省施策推進チームも、我々のこの広島大会に注目して参加され、国としての「来年度からの推進施策の概要」の紹介が予定されております。その意味でも今回の広島大会は極めて重要な大会となりますので、関係の皆様方の万障繰り合わせてのご参加をお待ち申し上げております。

敬伯

～～～

広島大会や施策に関し、今月９月中旬に「厚労省引きこもり施策推進チーム」と各党の「議員連盟」や「作業チーム」との相談の訪問が予定されております。

☆ 以下はそれへの我々家族会からKHJの存亡を賭けての提言です。

「厚生労働省引きこもり関連施策推進チーム」御中

謹啓 お世話様です。下記用件の要望をご検討頂けますようお願い申し上げます。

「真に生きた官民協働の肝要点」への当会からの提言

①「ひきこもり地域支援センター」の実施に当たりその実効性を得るべく当該家族への全国アンケートの調査の委託願い（何処の支援が如何役立っているか）

②「ひきこもり地域支援センター」の全国各地窓口の（そのまた支所）として当会の全国の各地区会に委託の願い

８月末の一部新聞報道等にて、来期より常設実施が決定された「ひきこもり地域支援センター」に関して、引きこもり家族を民間の立場で全国的に対応して参りました弊家族会連合会から、是非具申したくご相談申し上げます。

まず以って、「ひきこもり地域支援センター」の来期からの全国的相談窓口の常設の配置決定とのこと、当該家族会としてその英断に歓迎感謝申し上げます。

しかしながら、「厚生労働省引きこもり関連施策推進チーム」とされても、全国的なひきこもり相談窓口としての「ひきこもり地域支援センター」がより実態に即した機能性を具備できますことが目標かと存じます。

過去、自治体レベルで一部地方で同種の相談窓口や支援ネットワークが組まれましたが、その実効性がうまく機能せず頓挫しているところでございます。

例えば、連続親殺しの発生してしまった茨城県の同種の施策や、埼玉県での知事発表で実施された全保健所での引きこもり相談窓口では、あまり引きこもりに詳しくない臨床心理士の配置等で、じり貧にならざるを得ない要因であったかと存じます。

今回実施決定された「ひきこもり地域支援センター」に関してもこの轍を踏んでしまわないか危惧致しております。来期からの施策実施での関係機関のネットワークの連携強化の図から「家族会」が抜けております。

我々全国引きこもりの家族会では、この問題の多様さと対応の困難さを引きこもり家族会ゆえに知り尽くしております。そんななか現実の対応として、家族ケアー、学習、対応スキル、人生観の見直し等を実施すべく「月例会」「家族教室」「医師の合同相談会」「学習会」「若者の居場所」「訪問支援」を実施して参りました。

それも100%の回復を目指した為かえって蟻地獄の悪循環に陥るより、10%づつの回復の積み重ねが現実的として取組んでおります。大人の引きこもり（履歴５年以上の）当事者の回復度は、リバウンドがあり、他の障害に勝るとも劣らないかなりの困難さがございます。

また、当該家族には主体的に参加を目指してもらい、単なるクライアントではなく、お互いに励まし合う存在や先輩会員が後輩を指導して行く連鎖で、このことが所謂ピアカウンセリングの実施であり要点であります。さらにこれへの各種の関連専門家達の講演、支援が成されております。

引きこもり施策では、家族会を単なるクライアントとして見るだけでなく、その現場実態を把握対応している「社会的資源」としてご活用頂く官民協働を是非ともお願い申し上げます。

（第４面へ続く）

（インターネット）自宅学習で高校卒業。

ウィザス高校の特長

◆インターネットを利用した学習支援システム
◆全国（47都道府県）からいつでも入学可能
◆心のふれあいを大切にした教育を実践
◆スクールカウンセラーによるメンタル面のケアも充実

ウィザス高等学校
WITHUS HIGH SCHOOL ［広域通信・単位制］
0120-130-530 茨城県高萩市赤浜2086-1（本校）
各地にキャンパス（学習センター）があるので、全国どこからでも入学することができます。
～ウィザス高校の詳しい内容はホームページで～
http://www.with-us.ed.jp

社会不安障害総合情報サイト

SADとは"Social Anxiety Disorder"の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことです。

SAD NET

人前で話したり、食べたり、、書いたりしようとすると、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いの

・おおよそのSAD（社会不安障害）をチェック可
・どこへ行けば治療して貰えるの？

社会不安障害の総合情報サイト
URL：http://www.sad-net.jp/

専門医が示す回復への10ステップ

￥1500（税別）ハート出版
人生はいつからでも「スタート」直る手だてはある。希望はある。
著者：中垣内正和（精神科医）

ニート・ひきこもりと親
￥2625（税込）（生活書院）
著者 宗像恒次／武藤清栄

新「困った子」ほどすばらしい
ベテラン・ママさんカウンセラーとっておきの+50の知恵 親子がうまくいく（簡単）池田 佳世（単行本－2007／10）
￥1575（税込）ハート出版

ひきこもりサポートナビ

当会の共同主宰ひきこもりサポートナビ（主宰の㈱シンクプロジェクト）が主要メディアで紹介され会員が急増中。
URL：www.hikikomori-navi.com

FAX 048(758)5705

ルポ「ひきこもり」価格800円
FAX 048(758)5705
行き詰まり、混迷を深める時代の狭間において、何とか活路を見出したいと願う方々に、問題の本質的な解決の方向を提言する書として本書をお薦めします。
推薦のことば 精神科医・医学博士 中垣内正和

無料
引きこもり電話相談
☎ 03-5319-1430
火・木・土 PM1:00～5:00
第４土曜・祭日休み
KHJ東 東京「楽の会」

引きこもりKHJ兄弟姉妹の会の問合せ先
引きこもりKHJ兄弟姉妹の会
代表発起人 安下 真一
FAX03・5391・6782（安下）
Eメール：yasu.1204@ab.auone-net.jp

第３面からの続き

① お願いなのですが、以上を客観的に調査すべく、「ひきこもり地域支援センター」の実施に当たりその実効性を得るべく当該家族へのアンケート調査を厚労省より委託頂けませんでしょうか。２ヶ月で全国アンケート調査（応じられる家族のみですが）を実施、集計致すことが可能です。現行何が如何役立っているかの当該家族からの意見の調査です、

ここにその**試案を添付**致しましたので、是非ともご検討下さいますようお願い致します。

② さらには、もし新設の「ひきこもり地域支援センター」の多くが既存の「若者サポートステーション」に重ねて委託されるのであれば、もしくは精神保健福祉センターや各地中央保健所に設置される場合でも、**この我々民間の全国家族会の各地区会を、それぞれ各地の窓口の（そのまた支所）として機能連携活用の委託先として頂くことを切に希望致します。**

支所としての応分の委託配分をして頂き、活用、育成支援を頂けますれば、さらなるスタッフの増員充実を全国的に拡充が叶い、相談支援の窓口として官民協働の現場感現場ニーズに即した全国ネットワークが実現できましょう。

以上２件、現場感覚では是非とも必須要件と存じます、伏して前向きなご検討を宜くお願い申し上げます。

尚、他のご提案もございますればご指導の程宜しくご教示下さい。

謹白

特定非営利活動法人（内閣府認証）全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）　本部理事長 奥山 雅久

当事者チャレンジ連載『僕サー・ボクサー」
KHJ ホームページ第一面に掲出
http://www.khj-h.com/jituroku.htm

年会費のご納入ありがとうございました。

各 位 様

特定非営利活動法人 全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）本 部

◎ 以下は、納入をお忘れの方のみへのご案内です。

（全員再発送のため、すでにご納付の方はご容赦下さい。納付無用です。）

本年度（平成 20 年４月～平成 21 年３月迄）年会費納入のご案内（再）

〈送金お振込先〉　年会費 一口 3,000 円

① 同封の払込取扱票（郵便局で）
② 銀行振込、
　埼玉りそな銀行（七里支店）普通預金、口座番号 3749884
　引きこもり KHJ 親の会 代表 奥山 雅久（オクヤマ マサヒサ）
③ 会住所への現金書留
　〒 339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町 1-3-3 らうんじ内

KHJ Family 月例会に参加して気を楽にしたり情報交換しませんか

特定非営利活動法人（内閣府認証）全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）

☆親の会（月例会）問い合わせ先（北海道～沖縄）

42 支部 6,520 家族と 14 の準地区会で 8,030 家族

○全引連 KHJ 本部（全国）　NPO 法人
〒 339-0057 さいたま市岩槻区本町 1-3-3 らうんじ内　FAX 048-758-5705　奥山　雅久

○KHJ 埼玉「けやきの会」（埼玉県、群馬県）
〒 336-0026 さいたま市南区辻 4-221-9　TEL・FAX 048-710-7385　西塚　浩平

○KHJ 東東京「楽の会」（東京都、）
〒 170-0002 東京都豊島区巣鴨 3-4-4　TEL 03-3918-0655　FAX 03-3918-7873　池田　佳世

○KHJ 西東京「萌の会」（東京都、）
〒 167-0051 東京都杉並区荻窪 1-19-4　FAX 03-5397-5372　井手　登　井手　宏

○グループ コスモス（東京都等）　TEL・FAX 03-3728-4488
〒 145-0066 東京都大田区南雪谷 2-11-5　石尾　瑛子

○KHJ 東海なでしこの会（愛知県、三重県、岐阜県等）　NPO 法人
〒 483-8337 愛知県江南市藤ヶ丘 4-1-1 江南団地 78-106　FAX 0587-52-4511　伊藤　進

○名古屋オレンジの会（愛知県、三重県、岐阜県、近隣県）　NPO 法人
〒 453-0015 名古屋市中村区椿町 19-7 チサンマンション椿町 304　TEL・FAX 052-459-5116　鈴木美登里

○KHJ 北陸会（石川県、福井県）例会会場 石川県金沢市県立女性センター
〒 924-0024 石川県白山市北安田町 1381　事　務　局

○とやま大地の会　TEL 090-3768-1733・FAX 076-429-5886
〒 939-2455 富山県富山市八尾町大玉生秋「野良里」内　井波　純子

○京都オレンジの会（京都府、奈良県、等）TEL・FAX 075-752-0189　NPO 法人
〒 605-0028 京都市東山区三条通大橋東六丁目分木町 74-3（2F）　稲垣　緑

○KHJ「つばさ友の会」大阪　TEL・FAX 072-844-0399（NPO 法人 ISIS 大阪）
〒 573-0027 大阪府枚方市大垣内町 1-3-1 マインドビル 1F　事　務　局

○大阪家族会「虹の会」
〒 592-0002 大坂府高石市羽衣 2-4-20 石神記念医学研究所内　原　治子

○神戸オレンジの会（兵庫県、）　NPO 法人
〒 652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通 4-2-22　TEL 078-515-8060　松井　勝也

○情報センターふきのとう姫路（兵庫県）　TEL 090-5046-7134　FAX 0792-24-5259
〒 670-0896 兵庫県姫路市上大野 1-11-6　櫛橋　行雄

○KHJ 福岡県「楠の会」（福岡、佐賀、長崎）TEL 090-8222-7403
〒 810-0003 福岡県福岡市南区春吉 1-7-18 タケウチビル 2F　092-731-3091　吉村　文恵

○KHJ 高知県親の会「やいろ鳥」の会　TEL・Fax 0887-55-1255
〒 781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東 1-33　竹中あおい

○岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」家族会（岩手県、等）　NPO 法人
〒 020-0873 岩手県盛岡市松尾町 19-8　TEL 019-605-8632 FAX 605-8633　三宅　均

○KHJ 宮崎県「楠の会」　TEL・FAX 0985(31) 1375
〒 880-0001 宮崎県宮崎市橘通り 1-4-3 井上ビル 2F　植田美紀子

○KHJ 宮城県「タオ」TEL・FAX 022-293-8355　NPO 法人
〒 983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡５番　みやぎ NPO プラザ内　佐藤　傑

○KHJ にいがた「秋桜の会」TEL　090-4017-2889　NPO 法人
〒 950-0167 新潟県新潟市江南区五月町 1-2-9　三膳　克弥

○KHJ 熊本県「楠の会」（熊本、佐賀県、長崎県）TEL 096-322-3548　FAX 096-322-3787
〒 860-0072 熊本県熊本市花園 7-2435-12　武井　敬蔵

☆各サークルの月例会（月１回）の役割　○同じ境遇の親同志での心おきない話し会い。自分達だけが引きこもり（すがり付、とり付）で苦しんでいるのではない、仲間が居るのだという実感。孤立感からの脱却→親の心の癒し→本人の言いつくせぬ気持（心）に対応でき　る良好循環へ　○問題に対する情報の交換（施設、専門医、カウンセリング、薬等の）○先輩会員の沢山の例を知る今後の自分達のこの問題に対する対応、心構えをつくってゆく
☆引きこもり KHJ 親の会の役割　○情報の収集と検証（医療施設、専門機関、専門家、各種行政、マスコミ）○不登校→引きこもり→すがり付→とり付の流れを、早い段階で対応すべく世間に警鐘をならしてゆく
○他県の同じ趣旨の会を立ち上げたり連携をとってゆく→全国組織化○行政の対応や支援、制度化の対応を求めてゆく⇔（社会問題を起こしたり、本人の生涯に渡る永い状況は一家庭の対応を越えている）
○抜本的施設、「若者の居場所」「グループホーム」の設立と公的助成を

○KHJ 青森県「アップルの会」TEL／FAX 0178-88-5297　事務局長
〒 039-1212 青森県三戸郡階上町蒼前西 5-9-1634　サンハウス内　川村　克彦

○KHJ 岡山県「きびの会」TEL・FAX 0868-23-3294
〒 708-0821 岡山県津山市野介代 526-30　川島 カイ三

○KHJ 広島県「もみじの会」TEL・FAX 082-567-7740（平日 090-8060-0054 前川）
〒 732-0056 広島県広島市東区上大須賀町 1-6-701　藤岡　清人

○KHJ 鹿児島県「楠の会」TEL・FAX 0993-38-0320　自宅 TEL 0993-38-1421
〒 899-2505 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉 550-8　宮之脇 克己

○KHJ 静岡県「いっぷく会」　TEL・FAX 054-245-0766
〒 420-0884 静岡県静岡市大岩本町 25-2　中津川舜美

○KHJ 香川県「オリーブの会」TEL・FAX　087-843-9877　NPO 法人
〒 761-0104 香川県高松市高松町 2574-9　川井　富枝

○山形県「から・ころセンター」　TEL／FAX 0238-21-6436　NPO 法人
〒 992-0026 山形県米沢市東 2-8-116　伊藤　正俊

○KHJ 福島県「MHPC」　TEL 024-943-1678　FAX 024-943-1686
〒 963-8813 福島県郡山市芳賀 2-21-10　矢吹　孝志

○「いばらきの会」　FAX 0297-42-7751
〒 300-2706 茨城県常総市新石下 4503-1　朋友内　菊地　芳明

○KHJ 北海道「はまなす」　TEL・FAX　011-631-0981
〒 064-0824 北海道札幌市中央区北四条西 26 丁目 3-2　田中　敦

○KHJ 栃木県「ベリー会」TEL　090--4247--2829
〒 329-1105 栃木県河内郡河内町中岡本 4077　斉藤三枝子

○KHJ 神奈川県「虹の会」TEL／FAX　045-823-5464
〒 244-0814 神奈川県横浜市戸塚区南舞岡 4-5-16　鈴木　豊年

○KHJ 徳島県「つばめの会」　TEL　090-7620-4625　TEL・FAX　0883-24-0507
〒 776-0014 徳島県吉野川市鴨島町知恵島 372-6　高橋　浩爾

○KHJ 千葉県「なの花会」　TEL 090-8491-0971　NPO 法人
〒 267-0055 千葉県千葉市緑区越智町 1701-275　藤江　幹子

○ 秋田県「かだれ会 」　TEL 0185-72-4133　FAX 0185-72-4134
〒 018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢 1-2　長信田の森心療クリニック（暫定）

○KHJ 山口県「きらら会」TEL・FAX 0836-88-2681
〒 756-0862 山口県山陽小野田市須恵西 2471-1　小林　攻

○滋賀県「グッドハート」　TEL 077-561-8759　FAX 077-567-1160　NPO 法人
〒 525-0034 滋賀県草津市大路１丁目４番大丸ソイビル 202 号室　加藤 日典子

○沖縄県　TEL 098-888-1443　FAX 098-888-1710　兼浜　保佳
〒 901-1104 沖縄県南風原町字宮平 212-3　沖縄県精神福祉センター相談課（暫定）

○KHJ 大分県「大分若者自立支援の会ステップ」　TEL 090-1163-8582　NPO 法人
〒 879-5102 大分県由布市湯布院町川上 3604-14　松本　太郎

○KHJ 愛媛県「こまどり」の会　TEL・FAX 089-962-3946
〒 791-2133 愛媛県伊予郡砥部町五本松 212　澤田　和廣